

令和7年度 伊東市立南小学校グランドデザイン

学習指導要領「生きる力」				静岡県教育委員会「有徳の人」		伊東市教育委員会「夢や希望を育む学校」	
(現状) ・ 友達の良いところに目を向ける子供が多い。 ・ 交通ルールを守ったり、マナーが良かったりする子とそうでない一部の子がいる。 ・ 学校行事や縦割り活動に進んで取り組む姿が見られた。 ・ 全般的にあいさつができるようになってきたが、気持ち良くできる子供とできない子供の差が大きい。 ・ 保護者は、人のことを思いやる子供に育てたいと願っている。		【学校教育目標】			課題 ・ 家庭学習や読書の習慣が身に付いていない児童が多い。 ・ ふるさと伊東が好きである割合は多いものの、地域の行事が少ない。また、学区が吉田区、玖須美区、川奈区にまたがっているため、学校と地域との結び付きが弱い。 ・ 教職員に対して、いじめのない学校、子供のサインの的確な見取りを期待している。保護者同士の結び付きが強くない。一方的な意見を学校に訴えるケースが見られる。		
		学ぶ子 やさしい子 たくましい子					
		【重点目標】					
		① らいに役立つ力を学び					
		② なかまと共に気持ち良く					
		③ みんなで磨こう良いところ					
		学習指導		生徒指導・安全		特別活動・健康	
目標		○ 未来に役立つ力を周りの人、物、事と関わる中で学ぶ子(知)		○ 仲間と共に気持ちの良い心で学校生活を送る子(徳)		○ みんなで良いところを見つけ合い、自分の良さを磨く子(体、表現)	
主な実践		◎ 子供も先生もわくわくする授業 ・ 意図的な関わり合いの場を設定する ・ 課題解決力や創造性を育む授業を行う ・ デジタル教材を効果的に活用する ・ ユニバーサルデザインを意識した授業を行う ○ 南小の学びの土台づくり ・ 聴き方・話し方の指導をする ・ 基礎基本の定着の見える化を図る ・ 自主学習が習慣化できるよう手立てを打つ ○ 地域から学ぶ、地域で学ぶ学習 ・ 地域に出る、地域の人を招くなど積極的に地域の人や物と繋がるような学習を行う		◎ 気持ちの良いあいさつの習慣化 ・ いつでもどこでも互いに気持ちの良くなるあいさつを互いに交わす ・ 自分に感謝、相手に感謝、周りに感謝の気持ちを伝える機会を設ける ○ 規範意識の育成 ・ 「南っ子5つの約束」を徹底する ・ 「そろえる」ことによる感性を育む ・ 自分、相手、周りのことを考えた行動をとる ○ 安心できる学校づくり ・ いじめなし100%を目指すと同時に、いじめへの適切な対応を行う ・ 不登校児童への適切な対応を行う ○ 安全意識の向上・環境づくり ・ 実践的な避難訓練を実施する ・ 交通安全指導を充実させる		◎ 自分の良さを表現できる行事 ・ 3大行事(運動会、音楽発表会、児童大集会(6送会))で自分を精一杯表現する ○ 話し合い活動の充実 ・ 自分たちの生活をより良くするための本音の話し合い活動を行う ○ 思いっきり運動、元気に遊ぶ ・ 運動の習慣化を図る ○ 健康的な生活習慣の確立 ・ 健康タイムを行う ・ メディアコントロールを行う ・ 食育を推進する ○ 学びの場にふさわしい環境作り ・ 時間いっぱい、黙々と清掃する ・ 良さを発揮できる場を整える	
児童		南小の自慢の伝統					
		学びを楽しむことができる		気持ちの良いあいさつができる		自分の良さを表現できる	
児童評価項目		○ 自分から進んで勉強に取り組んでいる 81%→85% ○ 授業の内容がよく分かる 87%→90% ○ 家で学年×10分の勉強をしている 69%→80% ○ 本をよく読んでいる 72%→80% ○ ふるさと伊東が好きである 93%→95%		○ 学校が楽しい 89%→95% ○ 友達にやさしく接している 90%→95% ○ いじめはどんな理由があってもいけない 94%→100% ○ 自分から進んで友達や地域の人にあいさつをしている 83%→90% ○ 交通ルールを守る 93%→95%		○ 目標に向かって取り組む 85%→90% ○ 自分に良いところがある 79%→90% ○ 自分の思いを周りに伝える 81%→85% ○ 行事に進んで取り組む 88%→90% ○ 時間いっぱいまで隅々まで掃除している 87%→90%	